

# 国民健康保険特別会計

## 1 国民健康保険税

### (1) 国民健康保険税の収納状況【国保年金課】

区 分		現年課税分	滞納繰越分	合 計	収納率				
					現 年	繰 越	合 計		
一 般	医療分	調定額	3,335,082,816円	1,677,254,708円	5,012,337,524円	%	%	%	
		収入済額 (還付未済額)	3,028,788,087 (1,356,977)	399,987,741 (103,910)	3,428,775,828 (1,460,887)	90.78	23.84	68.38	
	支援分	調定額	853,051,048	367,707,286	1,220,758,334	90.81	25.51	71.14	
		収入済額 (還付未済額)	774,903,059 (227,212)	93,814,710 (2,547)	868,717,769 (229,759)				
	介護分	調定額	284,193,724	198,255,193	482,448,917	86.59	23.21	60.55	
		収入済額 (還付未済額)	246,175,337 (81,411)	46,010,474 (1,414)	292,185,811 (82,825)				
	計	調定額	4,472,327,588	2,243,217,187	6,715,544,775	90.52	24.06	68.32	
		収入済額 (還付未済額)	4,049,866,483 (1,665,600)	539,812,925 (107,871)	4,589,679,408 (1,773,471)				
	退 職	医療分	調定額	70,467,134	34,752,176	105,219,310	95.65	32.75	74.88
			収入済額 (還付未済額)	67,401,808 (0)	11,382,577 (0)	78,784,385 (0)			
支援分		調定額	18,458,302	7,680,845	26,139,147	95.68	34.26	77.63	
		収入済額 (還付未済額)	17,661,531 (0)	2,631,145 (0)	20,292,676 (0)				
介護分		調定額	17,041,276	7,382,951	24,424,227	95.61	33.01	76.69	
		収入済額 (還付未済額)	16,293,593 (0)	2,437,077 (0)	18,730,670 (0)				
計		調定額	105,966,712	49,815,972	155,782,684	95.65	33.02	75.62	
		収入済額 (還付未済額)	101,356,932 (0)	16,450,799 (0)	117,807,731 (0)				
合 計		医療分	調定額	3,405,549,950	1,712,006,884	5,117,556,834	90.88	24.02	68.51
			収入済額 (還付未済額)	3,096,189,895 (1,356,977)	411,370,318 (103,910)	3,507,560,213 (1,460,887)			
	支援分	調定額	871,509,350	375,388,131	1,246,897,481	90.92	25.69	71.28	
		収入済額 (還付未済額)	792,564,590 (227,212)	96,445,855 (2,547)	889,010,445 (229,759)				
	介護分	調定額	301,235,000	205,638,144	506,873,144	87.10	23.56	61.32	
		収入済額 (還付未済額)	262,468,930 (81,411)	48,447,551 (1,414)	310,916,481 (82,825)				
	計	調定額	4,578,294,300	2,293,033,159	6,871,327,459	90.64	24.25	68.48	
		収入済額 (還付未済額)	4,151,223,415 (1,665,600)	556,263,724 (107,871)	4,707,487,139 (1,773,471)				

※ 収入済額には還付未済額を含む。

## (2) 調定額（現年課税分）の推移【国保年金課】

区 分		年 度		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	増減率 (対前年度比)
		平成 26 年度	平成 27 年度				
一 般	医療分	普通徴収		3,177,416,360円	3,027,399,854円	2,926,051,527円	△ 3.35%
		特別徴収		408,593,390	405,288,000	409,031,289	0.92
		計		3,586,009,750	3,432,687,854	3,335,082,816	△ 2.84
	支援分	普通徴収		817,498,954	778,576,507	754,962,837	△ 3.03
		特別徴収		98,671,529	97,407,057	98,088,211	0.70
		計		916,170,483	875,983,564	853,051,048	△ 2.62
	介護分	普通徴収		309,306,114	294,921,515	284,193,724	△ 3.64
		特別徴収		5,300	8,000	0	皆減
		計		309,311,414	294,929,515	284,193,724	△ 3.64
	計	普通徴収		4,304,221,428	4,100,897,876	3,965,208,088	△ 3.31
		特別徴収		507,270,219	502,703,057	507,119,500	0.88
		計		4,811,491,647	4,603,600,933	4,472,327,588	△ 2.85
退 職	医療分	普通徴収		178,324,350	123,847,546	70,467,134	△ 43.10
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		178,324,350	123,847,546	70,467,134	△ 43.10
	支援分	普通徴収		46,280,417	32,318,636	18,458,302	△ 42.89
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		46,280,417	32,318,636	18,458,302	△ 42.89
	介護分	普通徴収		42,601,586	29,911,585	17,041,276	△ 43.03
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		42,601,586	29,911,585	17,041,276	△ 43.03
	計	普通徴収		267,206,353	186,077,767	105,966,712	△ 43.05
		特別徴収		0	0	0	0.00
		計		267,206,353	186,077,767	105,966,712	△ 43.05
合 計	医療分	普通徴収		3,355,740,710	3,151,247,400	2,996,518,661	△ 4.91
		特別徴収		408,593,390	405,288,000	409,031,289	0.92
		計		3,764,334,100	3,556,535,400	3,405,549,950	△ 4.25
	支援分	普通徴収		863,779,371	810,895,143	773,421,139	△ 4.62
		特別徴収		98,671,529	97,407,057	98,088,211	0.70
		計		962,450,900	908,302,200	871,509,350	△ 4.05
	介護分	普通徴収		351,907,700	324,833,100	301,235,000	△ 7.26
		特別徴収		5,300	8,000	0	皆減
		計		351,913,000	324,841,100	301,235,000	△ 7.27
	計	普通徴収		4,571,427,781	4,286,975,643	4,071,174,800	△ 5.03
		特別徴収		507,270,219	502,703,057	507,119,500	0.88
		計		5,078,698,000	4,789,678,700	4,578,294,300	△ 4.41

## (3) 保険税負担状況（現年課税分）【国保年金課】

区 分	課税限度額	調定額	1世帯当たり保険税額	1人当たり保険税額	
28年度	医療分	540,000円	3,405,549,950円	129,062円	74,915円
	支援分	190,000	871,509,350	33,028	19,171
	介護分	160,000	301,235,000		21,430
	合 計	890,000	4,578,294,300		
27年度	医療分	520,000	3,556,535,400	131,010	74,417
	支援分	170,000	908,302,200	33,459	19,005
	介護分	160,000	324,841,100		21,284
	合 計	850,000	4,789,678,700		
比較	医療分	20,000	△ 150,985,450	△ 1,948	498
	支援分	20,000	△ 36,792,850	△ 431	166
	介護分	0	△ 23,606,100		146
	合 計	40,000	△ 211,384,400		

※ 1世帯（人）当たり保険税額＝調定額÷平均世帯数（被保険者数）

## (4) 算定割合（医療分）【国保年金課】

(各年度末現在)

区 分	応 能 割		応 益 割		
	所得割	資産割	均等割	平等割	
28年度	一 般	51.24%	1.41%	30.69%	16.66%
	退 職	54.93	3.11	29.81	12.15
	合 計	51.33	1.45	30.67	16.55
27年度	一 般	50.78	1.31	31.22	16.69
	退 職	56.24	2.62	29.00	12.14
	合 計	50.98	1.36	31.14	16.52
比較	一 般	0.46ポイント	0.10ポイント	△0.53ポイント	△0.03ポイント
	退 職	△1.31	0.49	0.81	0.01
	合 計	0.35	0.09	△0.47	0.03

※ 算定税額及び応能割額から限度超過額を差し引き算出

## (5) 算定割合（支援分）【国保年金課】

(各年度末現在)

区 分	応 能 割		応 益 割	
	所得割		均等割	
28年度	一 般	53.84%	46.16%	
	退 職	56.35	43.65	
	合 計	53.90	46.10	
27年度	一 般	52.95	47.05	
	退 職	57.56	42.44	
	合 計	53.13	46.87	
比較	一 般	0.89ポイント	△0.89ポイント	
	退 職	△1.21	1.21	
	合 計	0.77	△0.77	

※ 算定税額及び応能割額から限度超過額を差し引き算出

## (6) 算定割合（介護分）【国保年金課】

(各年度末現在)

区 分		応 能 割		応 益 割	
		所得割		均等割	
28 年 度	一 般	50.19%		49.81%	
	退 職	47.35		52.65	
	合 計	50.00		50.00	
27 年 度	一 般	49.53		50.47	
	退 職	48.94		51.06	
	合 計	49.47		50.53	
比 較	一 般	0.66ポイント		△0.66ポイント	
	退 職	△1.59		1.59	
	合 計	0.53		△0.53	

※ 算定税額及び応能割額から限度超過額を差し引き算出

## 2 一般状況

平成 28 年度については、退職被保険者が一般被保険者へ移行したことにより、退職者分の療養給付費が減少傾向となりましたが、一般分は、前期高齢者の増加等により、療養諸費の増加傾向が続いており、高額療養費も増加している状況にあります。

こうした中、国民健康保険税の収納率向上対策、診療報酬明細書の点検や医療費通知などの医療費適正化対策事業のほか、特定健康診査等の保健事業を展開しています。

## (1) 世帯数と被保険者の状況【国保年金課】

区 分		世帯数	被保険者数	加 入 者 の 内 訳			
				一般被保険者		退職被保険者	
				被保険者数	加入率	被保険者数	加入率
28 年度	年度平均	26,387 世帯	45,459 人	44,529 人	98.0%	930 人	2.0%
	年度末	25,552	43,456	42,830	98.6	626	1.4
27 年度	年度平均	27,147	47,792	46,300	96.9	1,492	3.1
	年度末	26,800	46,651	45,455	97.4	1,196	2.6
増 減	年度平均	△760	△2,333	△1,771	1.1ポイント	△562	△1.1ポイント
	年度末	△1,248	△3,195	△2,625	1.2	△570	△1.2

## (2) 年度中の被保険者の増減内訳【国保年金課】

被保険者 増減内訳	増	転 入	社保離脱	生保廃止	出 生	後期高齢者 医療離脱	その他	合 計
		1,024 人	4,812 人	112 人	146 人	0 人	618 人	6,712 人
	減	転 出	社保加入	生保開始	死 亡	後期高齢者 医療加入	その他	合 計
949	5,844	179	292	1,893	750	9,907		

### 3 一般管理

◎国民健康保険医療事務費

○国民健康保険医療事務費

(1) 短期被保険者証及び資格証明書の交付【国保年金課】

収納率向上対策の一環として、毎年の被保険者証更新時等に納付状況及び納税相談の状況に応じて期間4か月の短期被保険者証及び資格証明書の交付を行いました。

区 分	8月1日交付	12月1日交付	3月1日交付	28年3月末現在
短期被保険者証	2,428件	2,032件	1,526件	1,425件
資格証明書	731	488	568	535

(2) 診療報酬明細書の点検【国保年金課】

区 分		件 数	保険者負担額
資格点検による 過誤調整	一 般	3,540件	77,684,628円
	退 職	474	12,864,897
	合 計	4,014	90,549,525
内容点検による 過誤調整	一 般	2,769	9,938,723
	退 職	67	89,758
	合 計	2,836	10,028,481

### 4 徴収

◎徴収事務費

○徴収事務費

(1) 国民健康保険税の収納率向上を図るため、文書催告等の月次・年次の目標件数を設定し、現年度新規未納者の徴収に早期着手しました。臨時納税コールセンターの設置、分納誓約の履行管理、財産調査、滞納処分事務等の強化を図り、インターネット公売、コンビニ収納を継続実施し、効果的・効率的な徴収対策に努めた結果、収納率は68.48%、対前年度比2.8ポイントの増となりました。【国保年金課・収税課】

(2) 国民健康保険税の収入状況の推移 \*還付未済分含む。【国保年金課】

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減率 (対前年度比)
医療分	3,702,456,065円	3,533,979,783円	3,507,560,213円	△0.75%
支援分	935,426,519	894,304,291	889,010,445	△0.59
介護分	343,721,365	321,238,490	310,916,481	△3.21
合 計	4,981,603,949	4,749,522,564	4,707,487,139	△0.89

(3) 口座振替の推移【国保年金課】

年度 区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減率 (対前年度比)
国民健康保険税	(36.81%) 8,164件	(36.19%) 7,789件	(35.64%) 7,220件	△7.31%

※ 上段は調定件数に対する比率

## (4) コンビニ収納の推移【国保年金課】

年度 区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	増減率 (対前年度比)
国民健康保険税	740,558,014 円 (16.55%) 30,528 件	807,747,482 円 (19.02%) 32,342 件	838,469,475 円 (19.96%) 34,490 件	6.64%

※ 平成 25 年 4 月 1 日より開始

※ ( ) は特別徴収を除く収納額に対する比率

## 5 保険者給付状況

## (1) 療養諸費（老人保健医療給付対象者を除く）【国保年金課】

区 分		件 数	費用額	保険者負担額	
療養の給付	一 般	28 年度	670,708 件	15,126,609,845 円	11,074,260,185 円
		27 年度	689,753	15,723,263,175	11,557,261,736
		前年度比	97.24 %	96.21 %	95.82 %
	退 職	28 年度	15,408	368,769,349	259,877,587
		27 年度	25,444	606,283,999	428,277,466
		前年度比	60.56	60.82	60.68
	合 計	28 年度	686,116	15,495,379,194	11,334,137,772
		27 年度	715,197	16,329,547,174	11,985,539,202
		前年度比	95.93	94.89	94.57
療 養 費	一 般	28 年度	20,335	201,534,153	148,109,401
		27 年度	21,759	207,955,328	152,617,753
		前年度比	93.46	96.91	97.05
	退 職	28 年度	350	3,334,904	2,275,277
		27 年度	647	6,491,802	4,547,322
		前年度比	54.10	51.37	50.04
	合 計	28 年度	20,685	204,869,057	150,384,678
		27 年度	22,406	214,447,130	157,165,075
		前年度比	92.32	95.53	95.69
合 計	一 般	28 年度	691,043	15,328,143,998	11,222,369,586
		27 年度	711,512	15,931,218,503	11,709,879,489
		前年度比	97.12	96.21	95.84
	退 職	28 年度	15,758	372,104,253	262,152,864
		27 年度	26,091	612,775,801	432,824,788
		前年度比	60.40	60.72	60.57
	合 計	28 年度	706,801	15,700,248,251	11,484,522,450
		27 年度	737,603	16,543,994,304	12,142,704,277
		前年度比	95.82	94.90	94.58

## (2) 受診率と 1 人（件）当たり費用額の状況【国保年金課】

区 分	年度平均 A	総件数 B	費用額 C	1 人当たり 件数 B/A	1 人当たり 費用額 C/A	1 件当たり 費用額 C/B	
28 年度	一般	44,529 人	691,043 件	15,328,143,998 円	15.52 件	344,228 円	22,181 円
	退職	930	15,758	372,104,253	16.94	400,112	23,614
	合計	45,459	706,801	15,700,248,251	15.55	345,372	22,213

27年度	一般	46,300	711,512	15,931,218,503	15.37	344,087	22,391
	退職	1,492	26,091	612,775,801	17.49	410,708	23,486
	合計	47,792	737,603	16,543,994,304	15.43	346,167	22,429
増減	一般	△1,771	△20,469	△603,074,505	0.15	141	△210
	退職	△562	△10,333	△240,671,548	△0.55	△10,596	128
	合計	△2,333	△30,802	△843,746,053	0.12	△795	△216

※ 総件数及び総費用＝療養の給付＋療養費

(3) 高額療養費【国保年金課】

区分	高額療養費					高額介護合算		合計	
	件数	世帯合算	多数該当	長期疾病	その他	件数	金額		
28年度	一般	26,356件	95,480,242円	204,904,229円	260,445,270円	1,036,200,086円	44件	1,761,198円	1,598,791,025円
	退職	549	4,635,365	4,954,243	12,962,054	32,146,978	2	102,137	54,800,777
	合計	26,905	100,115,607	209,858,472	273,407,324	1,068,347,064	46	1,863,335	1,653,591,802
27年度	一般	27,772	105,011,668	233,031,846	247,857,973	985,469,844	37	750,991	1,572,122,322
	退職	775	583,391	7,944,833	18,341,460	42,932,107	0	0	73,801,791
	合計	28,547	109,595,059	240,976,679	266,199,433	1,028,401,951	37	750,991	1,645,924,113
増減	一般	△1,416	△9,531,426	△28,127,617	12,587,297	50,730,242	7	1,010,207	26,668,703
	退職	△226	51,974	△2,990,590	△5,379,406	△10,785,129	2	102,137	△19,001,014
	合計	△1,642	△9,479,452	△31,118,207	7,207,891	39,945,113	9	1,112,344	7,667,689

(4) 移送費【国保年金課】

区分	件数	費用額	保険者負担額	
28年度	一般	2件	295,000円	295,000円
	退職	0	0	0
	合計	2	295,000	295,000
27年度	一般	0	0	0
	退職	0	0	0
	合計	0	0	0

(5) 出産育児一時金、葬祭費の給付状況【国保年金課】

区分	件数	給付額	給付総額	
28年度	出産育児一時金	144件	404,000(420,000)円	60,125,100円
	葬祭費	272	50,000	13,600,000
	合計	416		73,725,100
27年度	出産育児一時金	185	404,000(420,000)円 390,000(420,000)	77,418,000
	葬祭費	295	50,000	14,750,000
	合計	480		92,168,000
増減	出産育児一時金	△41		△17,292,900
	葬祭費	△23		△1,150,000
	合計	△64		△18,442,900

※ 出産一時金 40.4万円 11件、42万円 133件

※ 葬祭費 27年度件数誤記により訂正

## 6 保健衛生普及

### ◎健康づくり推進事業費

○はり、きゅう、あん摩等利用助成費

#### (1) はり・きゅう・あん摩等施設利用助成事業【国保年金課】

被保険者の健康の保持・増進を図るため、満 45 歳以上の人を対象に「はり・きゅう・あん摩等施設利用助成事業」を実施しました。

##### ア 助成の内容

助成金額は、利用券 1 枚当たり 800 円。利用券交付枚数は申請月から年度末までの月数に 1 か月当たり 2 枚の割合で算出した枚数です。

指定施術所	利用券の状況			
	申請者	交付枚数 A	利用枚数 B	利用率 B/A
50	783 人	15,452 枚	7,538 枚	48.78%

### ○健康づくり推進事業費諸費

#### (1) 医療費通知【国保年金課】

実施月	通知世帯	診療月
28年 6月	24,170 世帯	27年12月 ~ 28年 3月
28年10月	23,702	28年 4月 ~ 28年 7月
29年 2月	23,363	28年 8月 ~ 28年11月

(通知の内容)  
受診者名、受診年月、入院・食事療養費・通院・歯科・調剤・柔整の別、受診日数、医療費の額及び医療機関名(県内)

#### (2) ジェネリック医薬品差額通知【国保年金課】

昨年度まで、年 3 回であった通知を年 4 回に増やし、ジェネリック医薬品使用促進のための普及に努めました。

実施月	通知数	対象月
28年 6月	3,475 人	28年 2月
28年 9月	3,011	28年 5月
28年12月	3,013	28年 8月
29年 3月	2,963	28年11月

(通知の内容)  
処方された医薬品名・自己負担相当額、ジェネリック医薬品に切り替えた場合の自己負担軽減額（自己負担額が 200 円以上軽減される場合に通知）

## 7 特定健康診査等事業

### ◎特定健康診査等事業費

○特定健康診査等事業費

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、特定健康診査・特定保健指導を実施しました。【保健センター】

	対象者	受診者	受診率	特定保健指導対象者
特定健康診査	34,984 人	11,701 人	33.4%	1,426 人

※ 対象者及び受診者は、市で実施した実数であり、国保連合会が国に報告する法定報告数とは異なります。



## 下水道事業特別会計

### 1 下水道事業受益者負担金

(1) 平成 28 年度における下水道事業受益者負担金の内容は次のとおりです。【下水道課】

対 象 地 積	99,490.59 m <sup>2</sup>
調 定 額	95,412,914 円
収 納 額	47,462,080 円
収 納 率	49.74%

### 2 下水道使用料

(1) 平成 28 年度における下水道使用料の収納内容は次のとおりです。【下水道課】

有 収 水 量	8,415,624 m <sup>3</sup>
調 定 額	1,302,978,864 円
収 納 額	1,257,414,878 円
収 納 率	96.50%

### 3 消費税申告関係

負担金等（不課税収入）の用途については、次のとおりです。

(1) 受益者負担金【下水道課】

目	節	充 当 額
公 共 下 水 道 事 業 費	委 託 料	特 定 収 入 19,802,620 円
	使 用 料 及 び 賃 借 料	特 定 収 入 4,299,984 特 定 収 入 以 外 7,563
	工 事 請 負 費	特 定 収 入 23,322,813
	補 償、補 填 及 び 賠 償 金	特 定 収 入 以 外 29,100
合 計		47,462,080 特 定 収 入 47,425,417 特 定 収 入 以 外 36,663

(2) 国庫補助金【下水道課】

目	節	充 当 額
公 共 下 水 道 事 業 費	委 託 料	特 定 収 入 40,943,000 円
	工 事 請 負 費	特 定 収 入 235,822,600
合 計		276,765,600 特 定 収 入 276,765,600

(3) 他会計繰入金【下水道課】

目	節	充 当 額
一 般 管 理 費	給 料	特 定 収 入 以 外 5,411,196 円
	職 員 手 当 等	特 定 収 入 以 外 3,264,649
	共 済 費	特 定 収 入 以 外 1,611,653
	委 託 料	特 定 収 入 299,836
維 持 管 理 費	需 用 費	特 定 収 入 607,332

維持管理費	使用料及び賃借料	特定収入以外	2,638,616
流域下水道事業費	負担金、補助及び交付金	特定収入以外	80,000
公債費	元金	特定収入	926,403,048
	利子	特定収入以外	103,308,565
翌年度に繰り越すべき財源	28年度繰越金	特定収入以外	287,335,000
合計			50,139,105
			1,381,099,000
		特定収入	927,310,216
		特定収入以外	453,788,784

#### 4 施設維持管理

##### ◎ポンプ場維持管理費

##### ○ポンプ場維持管理費

##### (1) 施設修繕料 1,235,304円【下水道課】

浅間下ポンプ場修繕	: 1件	410,400円
平井汚水中継ポンプ場修繕	: 4件	824,904円
		合計 1,235,304円

##### (2) 借地料 2,631,306円【下水道課】

- ・浅間下ポンプ場: 1,872.44 m<sup>2</sup>
- ・桐ヶ作ポンプ場: 1,614.48 m<sup>2</sup>

##### ◎管渠管理費

##### ○管渠管理費

##### (1) 不明水対策及び施設修繕【下水道課】

不明水対策の一環として、岩名一丁目地先の管渠補修工事を実施し、快適な生活環境の維持に努めてまいりました。当該地域での実施内容及び、市内下水道施設の修繕・管渠調査内容は、次のとおりです。

##### ア 施設修繕料

岩名一丁目地先 管渠補修	1,736,640円
岩名二丁目地先 蓋補修	684,720円
上羽貫第1マンホールポンプ場他9箇所 ポンプ関連修繕	2,253,852円
合計	4,675,212円

##### イ 管渠調査委託料

岩名二丁目地先 管渠流量調査 (1地点 30日間管渠内流量計測)	972,000円
----------------------------------	----------

##### (2) 台帳作成業務委託 5,248,800円【下水道課】

市施工2.41km、開発区域1.64kmの污水管、既設管調査19.4kmの污水管及び雨水管、合計23.45kmと公桝180箇所について下水道台帳を更新しました。

##### (3) 主ポンプ改修工事 1,836,000円【下水道課】

- ・上羽貫第3マンホールポンプ交換工事 648,000円
- ・上原第1マンホールポンプ交換工事 1,188,000円

## 5 公共下水道事業

◎公共下水道管渠等整備費

○公共下水道管渠等整備費

- (1) 公共下水道事業における幹線及び面整備は、中里、尾崎、七光台、清水、野田、山崎地区を進めており、本年度は汚水 4,664.49mの整備を行い、19.87 h a の区域が公共下水道への接続が可能となりました。

これにより、供用開始区域の面積は、平成 29 年 4 月 1 日現在で 1,729.20 h a となりました。【下水道課】

- (2) 本年度に実施した測量設計等委託の内容は次のとおりです。( ) は補助対象分【下水道課】

件数	金額	委託内容
17 件 (7)	120,760,740 円 (81,886,000)	・測量調査設計委託
2 (1)	0	・梅郷駅構内軌道下水道管理推進工事委託 28 年度 0 円 29 年度 44,388,000 円 (34,258,000) ・雨水枝線管渠築造工事(その 2)に伴う軌道監視工事委託 28 年度 0 円 29 年度 2,916,000 円

- (3) 本年度に実施した管渠工事の内容は次のとおりです。【下水道課】

ア 管渠布設工事(国庫補助事業)

	工事名(工事箇所)	金額	概要	備考
1	枝線管渠布設工事(28-2 工区) (尾崎字堂山地先)	28,758,240 円	φ 200mm(汚水) L = 314.6m	(補単合併)
2	枝線管渠布設工事(28-3 工区) (七光台地先)	31,158,000	φ 200mm(汚水) L = 342.3m	(補単合併)
3	枝線管渠布設工事(28-4 工区) (清水字三角地先)	13,184,640	φ 200mm(汚水) L = 121.0m	(補単合併)
4	枝線管渠布設工事(28-5 工区) (野田字山王山下地先)	7,782,480	φ 200mm(汚水) L = 104.8m	(補単合併)
5	枝線管渠布設工事(28-6 工区) (桜台字往還東通地先他)	9,992,160	φ 200mm(汚水) L = 101.8 m	(補単合併)
6	枝線管渠布設工事(28-7 工区) (山崎字上宿地先)	19,018,800	φ 200mm(汚水) L = 231.5 m	(補単合併)
7	枝線管渠布設工事(28-8 工区) (山崎字下里地先)	6,378,480	φ 200mm(汚水) L = 81.0 m	(補単合併)
8	枝線管渠布設工事(28-9 工区) (山崎字島地先)	17,204,400	φ 200mm(汚水) L = 198.0 m	(補単合併)
9	枝線管渠布設工事(28-11 工区) (山崎字殿山地先)	16,975,440	φ 200mm(汚水) L = 188.75m	(補単合併)
10	枝線管渠布設工事(28-12 工区) (下三ヶ尾字大境地先)	20,844,000	φ 200mm(汚水) L = 246.9 m	(補単合併)
11	枝線管渠布設工事(28-13 工区) (山崎字東亀山地先)	53,984,880	φ 200mm(汚水) L = 234.1m	
12	枝線管渠布設工事(28-15 工区) (七光台地先)	9,401,400	φ 200mm(汚水) L = 117.3 m	(補単合併)
13	枝線管渠布設工事(28-17 工区) (清水字清水前地先)	14,403,960	φ 200mm(汚水) L = 127.3 m	(補単合併)
14	枝線管渠布設工事(28-18 工区) (鶴奉字庚申塚地先)	5,552,280	φ 200mm(汚水) L = 77.2 m	(補単合併)
15	枝線管渠布設工事(28-19 工区) (桜台字往還西通地先)	27,604,800	φ 200mm(汚水) L = 234.0 m	(補単合併)
16	枝線管渠布設工事(28-20 工区) (山崎字上宿地先)	8,991,000	φ 200mm(汚水) L = 97.5 m	(補単合併)

17	枝線管渠布設工事(28-21 工区) (山崎字上宿地先)	15,379,200	φ 200mm(汚水) L = 107.0 m	(補単合併)
18	枝線管渠布設工事(28-23 工区) (山崎字東新田地先)	8,440,000	φ 200mm(汚水) L = 78.5 m	(補単合併)
19	枝線管渠布設工事(28-26 工区) (七光台地先)	21,920,760	φ 200mm(汚水) L = 257.8 m	(補単合併)
20	五駄沼 1 号幹線管渠築造工事(2 工区) (中里字込角地先)	48,600,000	φ 250mm(汚水) L = 161.0 m	(補単合併)
21	枝線舗装工事(その 2) (谷津字西山地先)	3,920,400	舗装復旧工(汚水) A = 785.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
22	枝線舗装工事(その 3) (清水字下原付地先)	1,652,400	舗装復旧工(汚水) A = 328.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
23	枝線舗装工事(その 4) (柳沢新田字向耕地地先)	1,922,400	舗装復旧工(汚水) A = 385.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
24	枝線舗装工事(その 5) (桜台字往還西通地先)	1,759,320	舗装復旧工(汚水) A = 370.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
25	枝線舗装工事(その 6) (山崎字大和田地先)	4,301,640	舗装復旧工(汚水) A = 932.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
26	枝線舗装工事(その 7) (山崎字上宿地先)	1,069,200	舗装復旧工(汚水) A = 180.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
27	枝線舗装工事(その 8) (山崎字殿山地先)	6,134,400	舗装復旧工(汚水) A = 1,210.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
28	枝線舗装工事(その 9) (山崎字西亀山地先他)	10,355,040	舗装復旧工(汚水) A = 1,770.0 m <sup>2</sup>	
29	枝線舗装工事(その 1 1) (山崎字上宿地先)	10,000,800	舗装復旧工(汚水) A = 545.0 m <sup>2</sup>	
30	枝線舗装工事(その 1 2) (七光台地先)	8,478,000	舗装復旧工(汚水) A = 1,589.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
31	枝線舗装工事(その 1 5) (山崎字北大和田地先)	709,880	舗装復旧工(汚水) A = 108.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
32	枝線舗装工事(その 1 7) (七光台地先)	2,311,200	舗装復旧工(汚水) A = 408.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
33	枝線舗装工事(その 1 8) (清水字雨溜り地先)	1,695,600	舗装復旧工(汚水) A = 327.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
	小 計	439,885,200	(汚水) L = 3,422.35m A = 8,937.0 m <sup>2</sup>	
34	雨水枝線管渠築造工事(その 2) (山崎字上宿地先)	0	φ 1,350mm(雨水) L = 164.7 m	28 年度 0 円 29 年度 206,000,000
35	枝線管渠布設工事(28-10 工区) (山崎字島地先)	0	φ 200mm(汚水) L = 106.6 m	28 年度 0 円 29 年度 16,202,000
36	枝線管渠布設工事(28-24 工区) (山崎字島地先)	7,724,000	φ 200mm(汚水) L = 201.0 m	28 年度 7,724,000 円 29 年度 11,586,400
37	枝線舗装工事(その 1) (尾崎字堂山地先)	0	舗装復旧工(汚水) A = 1,250.0 m <sup>2</sup>	28 年度 0 円 29 年度 6,458,400
	小 計	7,724,000	(雨水) L = 164.7 m (汚水) L = 307.6 m A = 1,250.0 m <sup>2</sup>	
38	雨水枝線管渠築造工事(その 1) (花井新田字野馬込地先)	40,200,000	φ 800mm(雨水) L = 138.3 m	27 年度 26,800,000 円 28 年度 40,200,000
	小 計	40,200,000		
	合 計	487,809,200	(雨水) L = 303.00m (汚水) L = 3,729.95m A = 10,187.0 m <sup>2</sup>	

イ 枝線管渠布設工事(単独事業)

	工 事 名 (工事箇所)	金 額	概 要	備 考
1	枝線管渠布設工事(28-1 工区) (野田字地藏脇地先)	1,242,000 円	φ 200mm(汚水) L = 20.0 m	

2	枝線管渠布設工事(28-2 工区) (尾崎字堂山地先)	17,176,320	φ 200mm(汚水) L = 184.6 m	(補単合併)
3	枝線管渠布設工事(28-3 工区) (七光台地先)	15,260,400	φ 200mm(汚水) L = 164.8 m	(補単合併)
4	枝線管渠布設工事(28-4 工区) (清水字三角地先)	5,051,160	φ 200mm(汚水) L = 50.8 m	(補単合併)
5	枝線管渠布設工事(28-5 工区) (野田字山王山下地先)	6,879,600	φ 200mm(汚水) L = 52.5 m	(補単合併)
6	枝線管渠布設工事(27-6 工区) (桜台字往還東通地先他)	8,435,880	φ 200mm(汚水) L = 105.0 m	(補単合併)
7	枝線管渠布設工事(28-7 工区) (山崎字上宿地先)	11,901,600	φ 200mm(汚水) L = 123.0 m	(補単合併)
8	枝線管渠布設工事(28-8 工区) (山崎字下里地先)	10,308,600	φ 200mm(汚水) L = 115.0 m	(補単合併)
9	枝線管渠布設工事(28-9 工区) (山崎字島地先)	2,721,600	φ 200mm(汚水) L = 35.6 m	(補単合併)
10	枝線管渠布設工事(28-11 工区) (山崎字殿山地先)	3,231,360	φ 200mm(汚水) L = 35.64m	(補単合併)
11	枝線管渠布設工事(27-12 工区) (下三ヶ尾字大境地先)	6,156,000	φ 200mm(汚水) L = 66.3 m	(補単合併)
12	枝線管渠布設工事(28-14 工区) (清水字井出ノ下地先)	1,836,000	φ 200mm(汚水) L = 19.7 m	
13	枝線管渠布設工事(28-15 工区) (七光台地先)	1,409,400	φ 200mm(汚水) L = 14.0 m	(補単合併)
14	枝線管渠布設工事(28-17 工区) (清水字清水前地先)	2,830,680	φ 200mm(汚水) L = 26.7 m	(補単合併)
15	枝線管渠布設工事(28-18 工区) (鶴奉字庚申塚地先)	2,117,880	φ 200mm(汚水) L = 21.3 m	(補単合併)
16	枝線管渠布設工事(28-19 工区) (桜台字往還西通地先)	2,538,000	φ 200mm(汚水) L = 10.0 m	(補単合併)
17	枝線管渠布設工事(28-20 工区) (山崎字上宿地先)	2,986,200	φ 200mm(汚水) L = 33.0 m	(補単合併)
18	枝線管渠布設工事(28-21 工区) (山崎字上宿地先)	3,210,840	φ 200mm(汚水) L = 20.0 m	(補単合併)
19	枝線管渠布設工事(28-23 工区) (山崎字東新田地先)	2,792,000	φ 200mm(汚水) L = 22.0 m	(補単合併)
20	枝線管渠布設工事(28-25 工区) (清水字雨溜り地先)	2,214,000	φ 200mm(汚水) L = 35.0 m	
21	枝線管渠布設工事(28-26 工区) (七光台地先)	4,281,120	φ 200mm(汚水) L = 45.5 m	(補単合併)
22	枝線管渠布設工事(28-27 工区) (日の出町地先)	2,881,440	φ 200mm(汚水) L = 23.7 m	
23	枝線管渠布設工事(28-28 工区) (山崎貝塚町地先)	1,029,240	φ 200mm(汚水) L = 18.0 m	
24	五駄沼1号幹線管渠築造工事(2 工区) (中里字込角地先)	2,257,200	道路付属施設撤去・設置	(補単合併)
25	枝線管渠布設工事(28-4 工区) 付帯工事(清水字三角地先)	291,600	立坑築造工 一式	
26	枝線管渠布設工事(28-19 工区) 付帯工事(桜台字往還西通地先)	1,242,000	既設杭撤去工	
27	枝線管渠布設工事(28-19 工区) 付帯工事(その2) (桜台字往還西通地先)	2,948,400	φ 400mm(汚水) 仮管推進工 L = 7.0 m	
28	枝線舗装工事(その2) (谷津字西山地先)	1,188,000	舗装復旧工(汚水) A = 210.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
29	枝線舗装工事(その3) (清水字下原付地先)	1,263,600	舗装復旧工(汚水) A = 241.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
30	枝線舗装工事(その4) (柳沢新田字向耕地地先)	993,600	舗装復旧工(汚水) A = 205.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)

31	枝線舗装工事(その5) (桜台字往還西通地先)	1,610,280	舗装復旧工(汚水) A = 320.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
32	枝線舗装工事(その6) (山崎字南大和田地先)	1,076,760	舗装復旧工(汚水) A = 214.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
33	枝線舗装工事(その7) (山崎字上宿地先)	1,842,480	舗装復旧工(汚水) A = 330.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
34	枝線舗装工事(その8) (山崎字殿山地先)	4,460,400	舗装復旧工(汚水) A = 880.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
35	枝線舗装工事(その12) (七光台地先)	3,078,000	舗装復旧工(汚水) A = 562.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
36	枝線舗装工事(その15) (山崎字北大和田地先)	1,909,120	舗装復旧工(汚水) A = 292.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
37	枝線舗装工事(その16) (山崎字上宿地先)	810,000	舗装復旧工(汚水) A = 126.0 m <sup>2</sup>	
38	枝線舗装工事(その17) (七光台地先)	1,738,800	舗装復旧工(汚水) A = 290.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
39	枝線舗装工事(その18) (清水字雨溜り地先)	291,600	舗装復旧工(汚水) A = 42.0 m <sup>2</sup>	(補単合併)
40	枝線舗装工事(その19) (尾崎字清水地先)	399,600	舗装復旧工(汚水) A = 14.0 m <sup>2</sup>	
41	枝線舗装工事(その11)付帯工事 (山崎字上宿地先)	218,700	区画線工:一式	
	小 計	146,111,460	(汚水) L=1,242.14m A=3,726.0 m <sup>2</sup>	
42	雨水枝線管渠築造工事(その2) (山崎字上宿地先)	0	φ1,350mm(雨水)	28年度 0円 29年度 7,500,000
43	枝線管渠布設工事(28-10工区) (山崎字島地先)	0	可とう継手:一式(汚水)	28年度 0円 29年度 938,000
44	枝線管渠布設工事(28-24工区) (山崎字島地先)	946,000	φ200mm(汚水) L = 14.5 m	28年度 946,000円 29年度 3,211,600
45	枝線舗装工事(その1) (尾崎字堂山地先)	0	舗装復旧工(汚水) A = 760.0 m <sup>2</sup>	28年度 0円 29年度 4,093,600
	小 計	946,000	(雨水) φ1,350mm (汚水) L = 14.5 m A = 760.0 m <sup>2</sup>	
46	雨水枝線管渠築造工事(その1) (花井新田字野馬込地先)	21,952,000	φ800mm(雨水)	27年度 14,620,000円 28年度 21,952,000
	小 計	21,952,000		
	合 計	169,009,460	(汚水) L=1,256.64m A=4,486.0 m <sup>2</sup>	

(4) 本年度における補償の内容は次のとおりです。【下水道課】

件 名	件 数	金 額
家 屋 補 償	0 件	0 円
地下埋設物等移設補償	2	581,100
合 計	2	581,100

○公共下水道管渠等整備事務費

(1) 家屋事前事後調査委託【下水道課】

件 数	委 託 料	委 託 内 容
9 件	2,927,880 円	・工事前家屋調査 ・工事後家屋調査 ・家屋被害復旧費積算及び補償交渉補助業務

◎市内一円補修費等

○市内一円補修費等

(1) 付帯工事及び補修工事【下水道課】

件 数	金 額	概 要
30 件	15,285,996 円	・付帯工事・舗装補修工事・人孔補修工事・その他

(2) 公共汚水樹設置工事【下水道課】

件 数	金 額	概 要
80 件	26,254,854 円	・公共汚水樹設置工事

繰越明許費

◎公共下水道管渠等事業費

○公共下水道管渠等整備費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業 ( )は補助対象分【下水道課】

事 業	支 出 額	備 考
公共下水道管渠布設工事等	62,152,000 円 (40,200,000)	・雨水枝線管渠築造工事(その1)

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業 ( )は補助対象分【下水道課】

事 業	繰 越 額	備 考
公共下水道管渠布設工事	255,990,000 円 (240,246,800)	・枝線管渠布設工事(28-10 工区) ・枝線管渠布設工事(28-24 工区) ・枝線舗装工事(その1) ・雨水枝線管渠築造工事(その2)
管渠築造付帯工事委託	56,558,000 (34,258,000)	・梅郷駅構内軌道下水道管推進工事委託 ・雨水枝線管渠築造工事(その2)に伴う軌道監視工事委託
合 計	312,548,000 (274,504,800)	

## 介護保険特別会計

### 1 介護保険料

#### (1) 介護保険料の収納状況【介護保険課】

区分	現年賦課分	滞納繰越分	合計	収入割合			
				現年	繰越	合計	
特別徴収	調定額	2,404,789,400円	0円	2,404,789,400円	100.00%	0.00%	100.00%
	収入済額 (還付未済額)	2,407,286,500 (2,497,100)	0	2,407,286,500 (2,497,100)			
普通徴収	調定額	268,172,600	79,883,135	348,055,735	86.48	17.97	70.75
	収入済額 (還付未済額)	232,065,573 (155,300)	14,352,137	246,417,710 (155,300)			
合計	調定額	2,672,962,000	79,883,135	2,752,845,135	98.64	17.97	96.30
	収入済額 (還付未済額)	2,639,352,073 (2,652,400)	14,352,137	2,653,704,210 (2,652,400)			

※ 収入済額には還付未済額を含む。

#### (2) 調定額(現年賦課分)の推移【介護保険課】

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減率 (対前年度比)
特別徴収		1,793,233,800円	2,309,556,900円	2,404,789,400円	4.12%
普通徴収		226,639,300	272,537,200	268,172,600	△1.60
合計		2,019,873,100	2,582,094,100	2,672,962,000	3.52

#### (3) 介護保険料の収入状況の推移【介護保険課】

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減率 (対前年度比)
介護保険料		2,000,298,685円	2,554,825,030円	2,653,704,210	3.87%

※ 収入済額には還付未済額を含む。

#### (4) 介護保険料の口座振替の推移【介護保険課】

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	増減率 (対前年度比)
介護保険料		(15.42%) 868件	(14.71%) 807件	(13.84%) 736件	△8.80%

※ 最終納期の状況

※ 上段は、調定件数に対する比率

#### (5) 介護保険料のコンビニ収納の推移【介護保険課】

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	件数増減率 (対前年度比)
介護保険料		61,957,200円 (30.21%) 8,920件	81,606,313円 (33.54%) 9,326件	91,836,300円 (37.27%) 10,248件	9.89%

※ 平成25年4月1日から開始

※ ( ) 内は特別徴収を除く収納額に対する比率



## 2 一般状況

### (1) 第1号被保険者数【介護保険課】

(平成29年3月31日現在)

年齢区分	被保険者数
65歳以上75歳未満	25,676人
75歳以上	18,832
(内)外国人被保険者	(98)
(内)住所地特例被保険者	(88)
合計	44,508

### (2) 所得段階別第1号被保険者(納入義務者)数【介護保険課】

(平成29年3月31日現在)

所得段階	負担割合	納入義務者数
第1段階	0.45	6,420人
第2段階	0.60	2,393
第3段階	0.70	2,334
第4段階	0.88	8,027
第5段階 基準	1.00	5,822
第6段階	1.10	6,383
第7段階	1.20	3,755
第8段階	1.30	2,050
第9段階	1.50	3,870
第10段階	1.70	1,689
第11段階	1.80	591
第12段階	1.90	325
第13段階	2.00	185
第14段階	2.10	126
第15段階	2.20	100
第16段階	2.30	67
第17段階	2.40	170
第18段階	2.50	201
合計		44,508

## 3 介護認定審査会

◎介護認定審査会費

○介護認定審査会費

- (1) 平成29年3月31日までに新規、更新及び区分変更申請を合わせて延べ6,819人から申請があり、介護認定審査会を161回開催し、延べ6,477人の認定を行いました。【介護保険課】

ア 要介護認定の実施状況

区分	申請受付件数	認定調査実施件数	審査会審査実施件数	認定結果通知件数
新規	2,113件	1,996件	1,857件	1,926件
区分変更	431	398	359	358
更新	4,275	4,364	4,200	4,193
合計	6,819	6,758	6,416	6,477

イ 認定結果通知件数（介護度別）

非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
29 件	763 件	1,286 件	1,276 件	1,085 件	807 件	639 件	592 件	6,477 件

ウ 審査会における変更件数(1次判定⇒2次判定)(転入除く)

上昇	3段階以上上昇	23 件	15.4 %
	2段階上昇	67	
	1段階上昇	899	
変更なし		5,048	78.7
下降	1段階下降	378	5.9
	2段階下降	1	
	3段階以上下降	0	
合計		6,416	100.0

#### 4 認定調査等

◎認定調査事務費

○認定調査事務費

(1) 訪問調査【介護保険課】

市職員及び非常勤一般職を中心に 4,435 件の調査を担当しました。また、市外の病院等での調査については、民間の居宅介護支援事業者に委託することにより迅速に進めることができました。

認定調査実施内訳

区分	居宅分	施設分	合計
市職員	2,952 件	1,483 件	4,435 件
民間居宅介護支援事業者	1,581	742	2,323
合計	4,533	2,225	6,758

※ 4,435 件（市職員 9 件・非常勤一般職 4,426 件）

訪問調査員実施件数 10 人 4,426 件 ÷ 10 人 = 442.6 / 年 / 人 平均 36.9 / 月 / 人

(2) 訪問調査員と訪問調査委託の関係【介護保険課】

訪問調査につきましては、平成 13 年度から非常勤職員の採用により迅速な対応を図っています。特に調査と併せて、介護保険制度の説明や市民の方からの疑問・要望等を確認することができる等幅広い活動を展開しています。

#### 5 趣旨普及

◎趣旨普及事務費

○趣旨普及事務費

(1) 介護保険制度広報用小冊子印刷配布業務【介護保険課】

65 歳到達や転入等により、第 1 号被保険者となった方へ被保険者証を発送する時に、介護保険制度の理解を深めていただくよう制度全般を説明するための小冊子を同封し、制度の周知を図りました。

作成冊子

名称	規格	作成部数
介護保険ポケットブック	B7・16 ページ	3,200 部

(2) 介護保険制度広報用冊子印刷配布業務【介護保険課】

介護保険制度の理解を深めていただくよう作成し、公共施設の窓口等に配置し、制度の周知を図りました。

作成冊子

名 称	規 格	作成部数
あんしん介護保険	A4・32 ページ	5,000 部

繰越明許費

◎趣旨普及事務費

○趣旨普及事務費

(1) 平成 29 年度へ繰り越した事業【介護保険課】

事 業 名	区 分	繰 越 額	概 要
趣旨普及事務費	役務費	867,000 円	通信運搬費
	委託料	3,767,000	介護保険サービス利用者等調査委託料
合 計		4,634,000	

## 6 計画推進等委員会

◎計画推進等委員会費

○計画推進等委員会費

(1) 野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会【介護保険課】

第 6 期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画に基づく介護保険事業運営等について、積極的なご意見をいただくとともに、地域包括支援センターの運営及び地域密着型サービス等事業者の指定等を行いました。

野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会開催日

回 数	開 催 年 月 日	開 催 時 間	開 催 場 所
第 1 回	平成 28 年 5 月 25 日 (水)	13 時 45 分～14 時 44 分	野田市役所 8 階大会議室
第 2 回	平成 28 年 10 月 26 日 (水)	13 時 30 分～14 時 35 分	野田市役所 8 階大会議室
第 3 回	平成 28 年 11 月 22 日 (火)	13 時 30 分～14 時 05 分	野田市役所 8 階大会議室
第 4 回	平成 29 年 2 月 13 日 (月)	14 時 00 分～15 時 33 分	保健センター3 階大会議室

## 7 保険者給付状況

(1) 要介護(要支援)認定者数【介護保険課】

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	要支援 1	要支援 2	小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	小計	合計
第 1 号被保険者	699 人	1,123 人	1,822 人	1,272 人	1,230 人	970 人	748 人	601 人	4,821 人	6,643 人
(内)65 歳以上 75 歳未満	(114)	(157)	(271)	(201)	(189)	(129)	(105)	(96)	(720)	(991)
(内)75 歳以上	(585)	(966)	(1,551)	(1,071)	(1,041)	(841)	(643)	(505)	(4,101)	(5,652)
第 2 号被保険者	12	25	37	39	41	37	15	22	154	191
合 計	711	1,148	1,859	1,311	1,271	1,007	763	623	4,975	6,834

## (2) 居宅介護(介護予防)サービス受給者数【介護保険課】

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	予防給付			介護給付						合計
	要支援 1	要支援 2	小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	小計	
第 1 号被保険者	136 人	352 人	488 人	898 人	879 人	548 人	323 人	182 人	2,830 人	3,318 人
第 2 号被保険者	3	14	17	25	33	31	10	11	110	127
合 計	139	366	505	923	912	579	333	193	2,940	3,445

## (3) 地域密着型介護(介護予防)サービス受給者数【介護保険課】

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	予防給付			介護給付						合計
	要支援 1	要支援 2	小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	小計	
第 1 号被保険者	0 人	3 人	3 人	156 人	128 人	122 人	68 人	43 人	517 人	520 人
第 2 号被保険者	0	0	0	2	4	3	3	0	12	12
合 計	0	3	3	158	132	125	71	43	529	532

## (4) 施設介護サービス受給者数【介護保険課】

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設	合 計
第 1 号被保険者	703 人	445 人	31 人	1,179 人
第 2 号被保険者	3	3	2	8
合 計	706	448	33	1,187

## (5) 保険給付決定状況【介護保険課】

区 分	件 数			支 給 額		
	予防給付	介護給付	合 計	予防給付	介護給付	合 計
訪 問 サ ー ビ ス	2,527 件	25,038 件	27,565 件	42,078,365 円	921,827,859 円	963,906,224 円
通 所 サ ー ビ ス	3,802	21,781	25,583	112,087,718	1,628,214,289	1,740,302,007
短期入所サービス	115	5,070	5,185	4,415,580	394,772,096	399,187,676
福祉用具・住宅改修サービス	4,079	22,615	26,694	43,565,481	359,114,965	402,680,446
特定施設入居者生活介護	115	1,172	1,287	7,487,805	215,865,362	223,353,167
介護予防支援・居宅介護支援	7,748	33,956	41,704	34,796,098	463,265,336	498,061,434
地域密着型介護(介護予防)サービス	41	6,579	6,620	2,754,096	802,032,553	804,786,649
施設介護サービス	0	13,983	13,983	0	3,465,153,253	3,465,153,253
(内)介護老人福祉施設	(0)	(8,172)	(8,172)	(0)	(1,945,292,691)	(1,945,292,691)
(内)介護老人保健施設	(0)	(5,361)	(5,361)	(0)	(1,359,440,856)	(1,359,440,856)
(内)介護療養型医療施設	(0)	(450)	(450)	(0)	(160,419,706)	(160,419,706)
合 計	18,427	130,194	148,621	247,185,143	8,250,245,713	8,497,430,856

## (6) 保険給付支払状況【介護保険課】

区 分	支 払 済 額
介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	8,250,245,713 円
介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	247,185,143
高 額 介 護 サ ー ビ ス 等 費	194,458,290
高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 等 費	22,110,434

特定入所者介護サービス等費	388,530,438
審査支払手数料	7,648,108
合 計	9,110,178,126

## 8 介護予防・生活支援サービス事業

◎介護予防・生活支援サービス事業費

○介護予防・生活支援サービス事業費

### (1) 介護予防・生活支援サービス事業【介護保険課】

介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）を開始したことに伴い、訪問型サービス事業と通所型サービス事業について、介護予防・生活支援サービス事業費を支給しました。

### (2) サービス受給者数【介護保険課】

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

区 分	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
第 1 号被保険者	177 人	453 人	0 人	630 人
第 2 号被保険者	0	7	0	7
合 計	177	460	0	637

### (3) 支給額決定状況【介護保険課】

区 分	件 数	支 給 額
訪問型サービス事業（みなし）	1,795 件	30,505,858 円
訪問型サービス事業（独 自）	13	181,199
通所型サービス事業（みなし）	2,103	60,958,049
通所型サービス事業（独 自）	1,030	10,481,617
高額医療合算介護予防サービス費	2	18,731
合 計	4,943	102,145,454

◎介護予防ケアマネジメント事業費

○介護予防ケアマネジメント事業費

### (1) 介護予防ケアマネジメント【介護保険課】

区 分	件 数	委 託 料
介護予防ケアマネジメント作成委託料	2,825 件	12,769,728 円

## 9 一般介護予防事業

◎一般介護予防事業費

○一般介護予防事業費

(1) 介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）を開始したことに伴い、介護予防事業について、従来の二次予防事業と一次予防事業の区別がなくなり、一般介護予防事業として実施しました。【介護保険課】

事 業	内 容
はつらつ教室・元気アップ教室・いきいき元気教室	参加者 218 人 実施数 16 教室
地 域 巡 回 型 測 定 事 業	参加者 219 人 実施数 8 教室
健 康 づ く り 教 室	参加者 25 人 実施数 2 教室

介護予防サポーター育成	参加者 17人 実施数 2回
シルバーサロン事業	はつらつ・ゆうみい 延べ利用者 5,157人 開所日数 257日 元気 延べ利用者 5,870人 開所日数 257日
介護支援ボランティアポイント事業	登録者 226人 登録施設 47施設

## 10 包括的支援事業

### ◎総合相談事業費

#### ○総合相談事業費

#### (1) 総合相談事業【介護保険課】

平成18年4月1日に野田地区地域包括支援センター、関宿地区地域包括支援センター、平成20年1月1日に北部・川間地区地域包括支援センター、平成24年8月1日に南部・福田地区地域包括支援センターを設置しました。各センターの相談事業は次のとおりです。

地域包括支援センター	総合相談人数(A)		(A)のうち虐待等権利擁護に関する人数		(A)のうち、成年後見制度に関する人数	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ
野田地区地域包括支援センター	821人	2,539人	40人	269人	25人	30人
南部・福田地区地域包括支援センター	459	2,033	(13)	171	7	19
北部・川間地区地域包括支援センター	379	1,460	(10)	226	7	28
関宿地区地域包括支援センター	257	1,215	(9)	98	8	52
合計	1,916	7,247	40(32)	764	47	129

※ ( ) は野田地区と共同で対応した実件数

### ◎認知症総合支援事業費

#### ○認知症総合支援事業費

#### (1) 認知症総合支援事業【介護保険課】

認知症を理解し、認知症の人とその家族を見守る認知症サポーターを養成するため、認知症サポーター養成講座を開催しました。本講座は研修を受けたキャラバン・メイトが講師役を務め、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法等について講義しました。受講者にはオレンジリングを配布し、認知症サポーターの輪を広げています。

平成20年度より事業を開始し、平成28年度に「2万人のサポーターを養成する」ことを目標に掲げ、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの推進を図りました。

#### 認知症サポーター育成事業実施状況

区分		平成28年度
認知症サポーター養成講座	開催数	38回
	受講者数	1,991人
キャラバン・メイト養成研修	受講者数	5人

## 11 任意事業

### ◎任意事業費支払費

#### ○配食サービス事業費

- (1) 老衰・心身の障がい及び疾病等の理由により調理が困難な高齢者に食事の配達を行い、食生活の改善及び健康の増進を図るとともに安否の確認をしました。【高齢者支援課】

利用者 229 人 延べ食数 27,772 食 委託料 26,927,680 円

#### ○徘徊高齢者家族支援サービス事業費

- (1) 徘徊高齢者を介護する家族に無線発信機を貸与し、徘徊があった場合に、市の指定した事業者がGPSで居場所を確認して家族などに伝え、徘徊高齢者の安全を確保するサービスを行いました。【高齢者支援課】

利用者 2 人

#### ○家族介護慰労助成事業費

- (1) 1年以上継続して要介護4又は5の認定を受けている方を介護している家族で、世帯全員が市民税非課税であり、過去1年間に介護保険サービスを利用せず（年間7日間までの短期入所生活介護の利用を除く）かつ、過去1年間に90日を超える入院をしていない、重度要介護者を介護している家族に慰労金を支給しました。【高齢者支援課】

支給者 3 人 助成金額 300,000 円

#### ○成年後見制度利用支援事業費

- (1) 成年後見制度の申立により後見開始等の審判を受けた高齢者が、選任された後見人等に報酬を支払うのが困難と認められた場合について、家庭裁判所により決定された報酬全部又は一部を助成しました。【高齢者支援課】

利用者 4 人 報酬額 953,000 円

## 次木親野井特定土地区画整理事業特別会計

### 1 保留地処分金

- (1) 一般保留地 1 区画を契約しました。また、保留地売買契約に基づく清算として、1 区画（地積差 1 m<sup>2</sup>）の変更契約を締結しました。【次木親野井土地区画整理事務所】

件 名	区 画 数	面 積	金 額
保 留 地 処 分 金	1	905 m <sup>2</sup>	27,693,000 円
保留地売買契約に基づく清算	1	1 m <sup>2</sup> （地積差）	44,100
合 計			27,737,100

### 2 一般管理

◎土地区画整理諸費

○土地区画整理諸費

- (1) 委託料【次木親野井土地区画整理事務所】

閑宿中央ターミナルに設置している公衆用便所の維持管理や、調整池排水ポンプの維持管理、区域内の道路・公園、保留地等の維持管理として草刈及び清掃業務等を行い環境美化に努めました。

件 名	金 額
公衆便所維持管理委託	831,600 円
調整池ポンプ定期点検業務委託	378,000
調整池浚渫業務委託	1,512,000
都市美化業務委託	2,042,000
合 計	4,763,600

繰越明許費

◎土地区画整理諸費

○土地区画整理諸費

- (1) 平成 29 年度へ繰り越した事業【次木親野井土地区画整理事務所】

事 業 名	区 分	繰 越 額	概 要
土地区画整理諸費	需用費	5,460,498 円	施設修繕料

### 3 土地区画整理事業

◎土地区画整理事業費

○土地区画整理事業費

- (1) 委託料【次木親野井土地区画整理事務所】

委託業務につきましては、換地処分等業務のほか、清算金の確定及び通知に係る業務を行いました。その他、設計業務、測量業務及び道路側溝清掃に係る業務を行いました。

件 名	内 容	金 額
換 地 計 画 等 委 託	換地計画書及び換地処分等業務（継続費） 換地計画分割作業業務 清算金確定作業業務 清算金決定通知書等作成業務 清算金交付通知書作成等業務	11,756,400 円



設 計 委 託	道路橋定期点検業務 道路附属物点検業務 路面性状調査業務	8,758,800
測 量 委 託	道路寄付登記資料作成業務	291,600
道路側溝清掃委託	道路側溝調査及び清掃	8,564,400
合 計		29,371,200

(2) 工事請負費【次木親野井土地区画整理事務所】

工事につきましては、宅地整地工事を行いました。

その他、雑工事及び道路築造付帯工事を行いました。

件 名	内 容	金 額
宅 地 整 地 工 事	宅地整地工事 4 件 17,36,42,56 街区	3,289,680 円
雑 工 事	応急処理工事等 6 件	1,587,600
道路築造付帯工事	公共汚水柵設置工事 1 件 上水道乙止水栓補修工事 1 件	1,419,120
合 計		6,296,400

(3) 補償、補填及び賠償金【次木親野井土地区画整理事務所】

本年度における補償につきましては、事業施行による土地の収益等の停止に伴う損失補償等を行いました。

件 名	内 容	金 額
物 件 補 償	土地の使用収益の停止等に伴う補償等 3 件	50,470 円
合 計		50,470

繰越明許費

◎土地区画整理事業費

○土地区画整理事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【次木親野井土地区画整理事務所】

事 業 名	区 分	支 出 額	概 要
土地区画整理事業	委託料	2,991,600 円	換地計画等委託料 ・国土調査法第 19 条 5 項申請書作成業務 ・地籍フォーマット 2000 データ作成
	工事請負費	11,451,240	宅地整地工事 10 件
		3,348,000	排水環境整備工事
合 計		17,790,840	

(2) 平成 29 年度へ繰り越した事業【次木親野井土地区画整理事務所】

事 業 名	区 分	繰 越 額	概 要
土地区画整理事業	工事請負費	1,530,320 円	宅地整地工事
		20,774,880	道路築造付帯工事 ・上下水道取出工事
合 計		22,305,200	

継続費通次繰越

◎土地区画整理事業費

○土地区画整理事業費

(1) 平成 27 年度から繰り越した事業【次木親野井土地区画整理事務所】

事 業 名	区 分	支 出 額	概 要
土地区画整理事業	委託料	3,749,000 円	換地計画等委託料 ・換地計画書及び換地処分等業務委託

## 後期高齢者医療特別会計

### 1 後期高齢者医療

◎後期高齢者医療事業

○後期高齢者医療事業

#### (1) 被保険者数【国保年金課】

(平成 29 年 3 月 31 日現在)

被保険者数	うち現役並み所得者			
	うち現役並み所得者	うち低所得Ⅰ該当者	うち低所得Ⅱ該当者	うち低所得Ⅲ該当者
	18,553 人	1,271 人	2,962 人	3,236 人
うち被扶養者であった被保険者数	1,595	36	338	230

#### (2) 収納状況【国保年金課】

区 分	調 定 額 (A)	収 納 額 (B) (還付未済額)	収納率 (B/A)
特 別 徴 収	746,030,000 円	747,342,200 円 (1,312,200)	100.00%
普 通 徴 収	449,763,300	441,085,796 (401,700)	97.98
現 年 度 計	1,195,793,300	1,188,427,996 (1,713,900)	99.24
滞 納 繰 越 分	17,256,450	5,570,236 (400)	32.28

#### (3) コンビニ収納の推移【国保年金課】

区分	年度		件数の増減率 (対前年度比)
	平成 27 年度	平成 28 年度	
後期高齢者医療保険料	39,658,150 円 (10.96%) 3,292 件	53,949,600 円 (12.08%) 4,393 件	133.44%

※ 平成 25 年 4 月 1 日から開始

※ ( ) は特別徴収を除く収納額に対する比率